

国際園芸博覧会の招致推進について

1 平成 30 年の取組状況

| 時 期 | 内 容 |
|--------------|---|
| 平成 30 年 3 月 | 「旧上瀬谷通信施設における国際園芸博覧会基本構想案」策定 |
| 平成 30 年 6 月 | 「国の制度及び予算に関する提案・要望」の中で、菅内閣官房長官、磯崎農林水産副大臣、あきもと国土交通副大臣に園芸博覧会開催に向けた検討を要請 |
| 平成 30 年 11 月 | 「国の制度及び予算に関する提案・要望」の中で、引き続き、園芸博覧会開催に向けた検討を要請 |

2 今後の取組

(1) 地元誘致団体の設立

地元の地方自治体、経済界などが連携し、国際園芸博覧会の誘致活動や地域の協力体制の構築、機運醸成などを行うため、地元誘致団体を設立します。

(2) 来場者の輸送アクセス計画等の検討

農林水産省及び国土交通省で行われる国際園芸博覧会に関する検討状況を踏まえ、国際園芸博覧会の招致に必要な来場者の輸送アクセス計画や事業展開等の検討を行います。

(3) 広報・機運醸成の取組

チラシの配布やポスターの掲示などを行い、市民や事業者等の皆様への広報・機運醸成を図ります。旭区誕生 50 周年記念事業などのイベントと連携した取組を進めます。

(4) 2019年北京国際園芸博覧会での広報

2019年4月から10月に開催される2019年北京国際園芸博覧会において、招致活動の一環として、開催期間中、広報用映像の放映等を行います。

政策局国際園芸博覧会招致推進室

国際園芸博覧会招致推進課

担 当：小島、岩ヶ谷

電 話：045-671-4626

e-mail:ss-engeihaku@city.yokohama.jp